※給食施設No.　　（特・準特・中・小）
（※京都市で記入）

様式５

栄養管理報告書（幼稚園・保育所(園)・認定こども園・児童福祉施設等用）

（宛先）
京都市保健所長

年　　月　　日

施　設　名
施設所在地 〒　　電話
fax
管　理　者 職名　　氏名

施設種類	□幼稚園　□保育所(園)　□認定こども園　□児童福祉施設					
運営方法	□直　営　□委　託　（委託契約書　□有　□無　）					
委託先	名　称　　代表者氏名					
	所在地〒　TEL					
委託内容	□献立作成　□材料購入　□材料検収　□調　理　□配　膳　□下　膳					
	□保存食の採取　□食器の洗浄・消毒　□施設外調理　□その他（　）					
管理栄養士必置施設指定	□無　□有	有の場合、管理栄養士（代表者）氏名 登録番号				
給食対象者の把握（10月1日現在）	入所者数	人（定員　人）				
	区　分	男	女	食物アレルギーへの対応（該当するもの全てにチェック） □有(□除去　□代替　□その他　) □無		
	０歳児	人	人			
	１～２歳児	人	人			
	３～５歳児	人	人			
	６～１１歳児	人	人	喫食量の把握状況	□有　把握方法（　） □無	
	１２～１７歳児	人	人			
給　食　数（10月中の1日当たりの平均給食数）	区分	朝食	昼食	夕食	合計	おやつ等
	０歳児	食	食	食	食	食
	１～２歳児	食	食	食	食	食
	３～５歳児	食	食	食	食	食
	６～１１歳児	食	食	食	食	食
	１２～１７歳児	食	食	食	食	食
	計	食	食	食	食	食
	職員等	食	食	食	食	食
３歳児以上の肥満・やせの者の割合の把握	【3歳児以上の肥満・やせの者の割合の把握】□有　（　年　月現在）					
	計算式＝肥満(やせ)に該当する者の人数**A**÷３歳児以上の人数**B**×100(%)					
	B: ３歳児以上の人数　（　）人　※割合は小数点第一位まで記入					
	A: 肥満の者（　）人　割合（　）％					
	A: やせの者（　）人　割合（　）％					
給食従事者数（10月１日現在）	職　種	施設側	委託側	計		
	管理栄養士	人	人	人		
	栄養士	人	人	人		
	調理師(有資格者)	人	人	人		
	調理員	人	人	人		
	事務員	人	人	人		
	その他	人	人	人		
	合　計	人	人	人		
非常時危機管理対策	食中毒発生時マニュアル　□有　□無					
	災害時マニュアル　□有　□無					
	食品の備蓄　□有　□無					
	他施設との連携　□有　□無					
	災害時の給食提供訓練の実施　□有　□無					
栄　養　量（10月中の平均）①1人1日当たり ②1人1日（□朝　□昼　□夕）食当たり		栄養目標量		給与栄養量		給食形態
		１～２歳児	（　歳～　歳）	１～２歳児	（　歳～　歳）	（保育所の3歳児以上） □完全給食 □副食給食
	エネルギー（kcal）					
	たんぱく質（ｇ）					
	脂質（ｇ）					
	カリウム（mg）					
	カルシウム（mg）					
	鉄（mg）					
栄養計算に用いた成分表 □成分表2015年版(七訂) □成分表2020年版(八訂)	ビタミンA（μgRAE）					
	ビタミンB1（mg）					
	ビタミンB2（mg）					
	ビタミンC（mg）					
	食塩相当量(ｇ)					
	食物繊維（ｇ）					
食育の取組状況	主な取組内容					
報告担当者	職種：管理栄養士・栄養士・調理師・その他（　）					
	所属：　氏名：					
	【問合せ先】TEL：　E-mail：					

令和４年度

栄養管理報告書　記入要領
（様式５･･･幼稚園・保育所（園）・認定こども園・児童福祉施設等用）
※給食業務を委託している場合は、必ず管理者(施設側)が内容を確認して提出してください。

1	提出年月日	**10月中**の給食状況について、翌月11月末日までに提出する。
2	報告者	施設管理者（又は施設長）とする。委託給食の場合は、当該施設設置者側の管理者が報告する。
3	提出先	京都市保健所長
4	施設名、所在地、電話FAX番号	施設の正式名称（法人名）、所在地、電話番号、FAXを記入する。
5	管理者	施設の管理者の職名(施設長等)と氏名を記入する。
6	施設種類	該当するものにレ印を記入する。
7	運営方法	該当するものにレ印を記入する。委託の場合には、委託契約書の有無及び委託先、委託内容を記入する。
8	管理栄養士必置施設指定	市長が管理栄養士必置施設と指定している場合、有にレ印を記入し、管理栄養士（代表者）の氏名及び管理栄養士登録番号を記入する。
9	給食対象者の把握	①**10月1日現在**の入所者数及び給食対象者の内訳を年齢区分別・性別に記入する。 ※幼稚園、保育所（園）、認定こども園については、対象児のクラス単位で記入する。 ②食物アレルギーの対応や喫食量の把握状況について、該当するものにレ印を記入する。喫食量の把握が有の場合、把握方法を記入する。（例：喫食調査、残食調査等）
10	給食数	**10月中の**延食数を日数で除した数を年齢区分別に記入する。幼稚園、保育所（園）については、対象児のクラス単位で記入する。朝・昼・夕食以外の食事(おやつ等)の提供がある場合は、「おやつ等」の欄に記入し、合計には含めない。
11	3歳児以上の肥満・やせの者の割合の把握	3歳以上6歳未満の幼児は、幼児身長体重曲線、18歳未満の児童・生徒は、学校保健統計調査方式を用いて肥満及びやせを判定し、給食利用者のうちの肥満及びやせの者の割合を記入する。（上記以外の方法に基づく肥満・やせの割合を算出している場合は、その方法による判定でも構いません。） 肥満・やせの者の割合については、直近の結果を用い、把握した年・月を記入する。 ※年齢は、4月1日時点の満年齢で判定してください。 　2歳児クラスで、年度途中に3歳になる児童は対象となりません。 ＜肥満度の判定区分＞　肥満　やせ 幼児身長体重曲線を用いた評価　＋15%以上　－15%以下 学校保健統計調査方式　＋20%以上　－20%以下
12	給食従事者数	**10月1日現在**の職員数を記入する。 ①施設側、委託側それぞれに職員数を記入する。 ②常勤及び専任の職員とし、臨時職員、パート等は含まない。常勤とは、当該施設において、他の正規職員と同様な勤務形態にある場合をいう。 ③「調理師」は有資格者とする。 ④管理栄養士である者は栄養士には含めない。 ⑤同一人の管理栄養士又は栄養士が複数の施設を兼務している場合は、もっとも勤務時間が長い施設１箇所（勤務時間が同じときは報酬の多い施設）について計上し、他の施設と重複をしてはならない。 ⑥管理栄養士又は栄養士以外の職名で採用されている者であっても、資格を有して実態として栄養指導に従事している者については、計上する。 ⑦栄養士と調理師の資格を併せ持っている場合は、いずれか主な業務の資格について記入する。
13	非常時危機管理対策	給食部門における対策として、該当する項目にレ印を記入する。 食品等の備蓄は、施設又は敷地内に保管している場合に「有」とする。
14	栄養量	1～2歳児の食事及び3歳児以上対象で最も食数の多い食種について、栄養目標量及び**10月中の**平均給与栄養量を記入する。 1日の朝・昼・夕いずれかの食事について、記入する場合は、朝・昼・夕の該当するものにレ印を記入する。 栄養計算に用いた日本食品標準成分表の年版について該当するものにレ印を記入する。
15	給食形態	保育所(園)は、3歳児以上の給食形態についてレ印を記入する。
16	食育の取組状況	食育に関する主な取組内容について、記入する。
17	報告担当者	施設側の報告書作成及び担当者の職種名・所属・氏名・連絡先を記入する。また、情報提供を円滑にするために、可能であれば施設E-mailアドレスを記入する。